

中津市 大池ハザードマップ

■ため池ハザードマップについて

大池ハザードマップは、地震や大雨等により決壊した場合に想定される浸水の範囲、避難経路、緊急連絡先等の情報を一紙の地図で示したもので、減災のために利用されるものです。

- ・避難所は中津市が指定する風水害指定緊急避難所及び風水害指定避難所を表示しています。
- ・緊急を要する場合には、がけ崩れ危険箇所以外の 高台に一時的に避難してください。
- ・避難時間については解析結果時間であるため、決壊パターンによっては早まる可能性があります。
- ・浸水深、浸水範囲については、実際の深さ、範囲と異なることがあります。地図に示した範囲以外でも河川の氾濫により浸水する可能性があります。

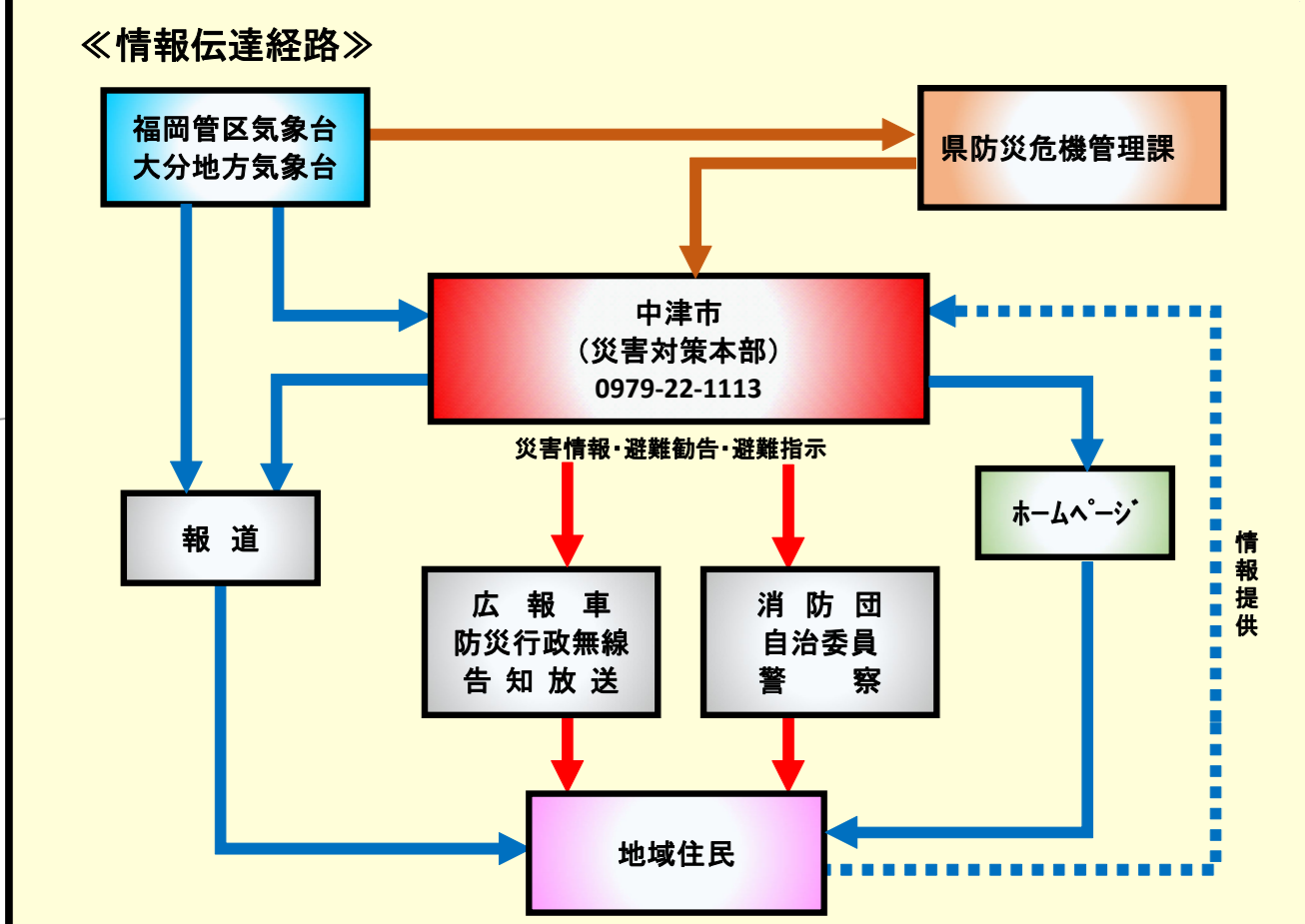
■中津市から提供される避難情報について

中津市では、次に示す通り、災害の発生等により住民の生命・身体に危険が及ぶと判断される場合には避難勧告、避難指示を発令します。

- (1)大雨、暴風、洪水の警報が発令され、避難を要すると判断されるとき。
- (2)河川が警戒水位又は特別警戒水位を突破し、なお水位が上昇するおそれがあるとき。
- (3)土砂災害警報が発令され、山崩れやがけ崩れによる危険が切迫していると認められるとき。
- (4)津波警報が発令されたとき。
- (5)その他の種別の状況から人命保護上必要と認められるとき。

【風水害時の避難の動向・指示の基準】

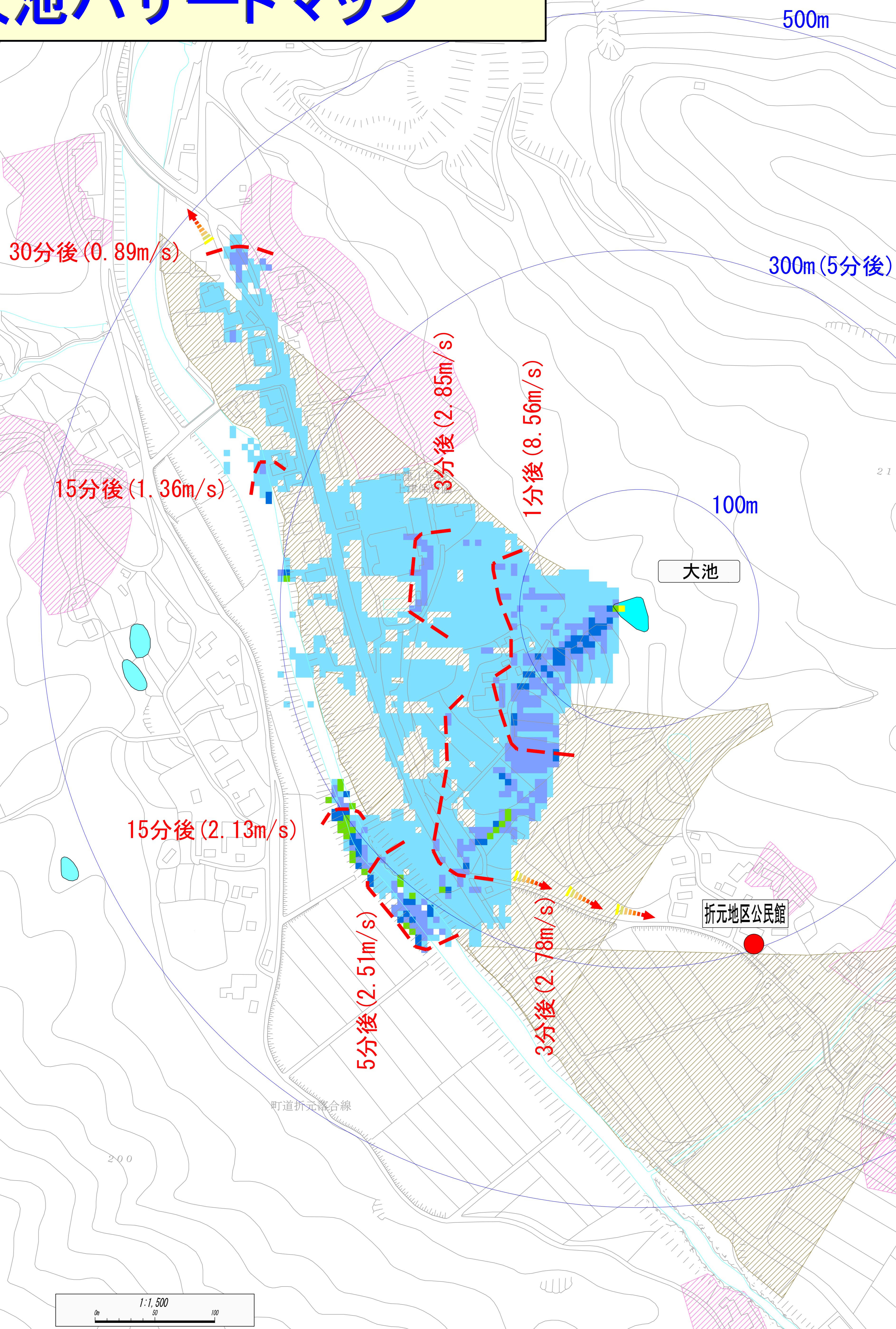
前日までの雨量がない場合	当日の雨量が150mmを超え、持時雨量30mm程度の強い雨が降る見込みがあるとき
前日までの連続雨量が40mmから100mm	当日の雨量が100mmを超え、持時雨量30mm程度の強い雨が降る見込みがあるとき
前日までの連続雨量が100mm以上ある場合	当日の雨量が90mmを超え、持時雨量30mm程度の強い雨が降る見込みがあるとき
注 土石流発生監視対象の各観測地点の観測雨量が警戒基準雨量、避難基準雨量を超えたとき	



■緊急連絡先について

警察 110	消防 119	
中津市役所	0979-22-1113	
中津市本耶馬溪支所	0979-52-2211	
中津市消防本部	0979-54-2100	
中津警察署	0979-22-2131	

施設名	大池
所在地	中津市本耶馬溪町折元
緯度	北緯 33° 27' 47.1"
経度	東経 131° 10' 53.6"
所有者	山国川水系
水系	山国川水系
河川名	駒田川
目的	農業用水
型式	アースダム (均一型)
堤高 (m)	5.6m
堤長 (m)	47.0m
総貯水量 (m3)	1,700m3
改修年	
流域面積 (km2)	0.002km2
かんがい受益面積 (ha)	1.0ha
かんがい戸数 (戸)	1戸
解析手法	二次元不定流モデル 流出量 コスタの経験式(簡易氾濫方式) Qmax=325(HV) ^{1.5} H:ダム高(m) V:ため池貯水量(10m3) Qmax=325(5.8×0.0017) ^{1.5} =46.70m3/s



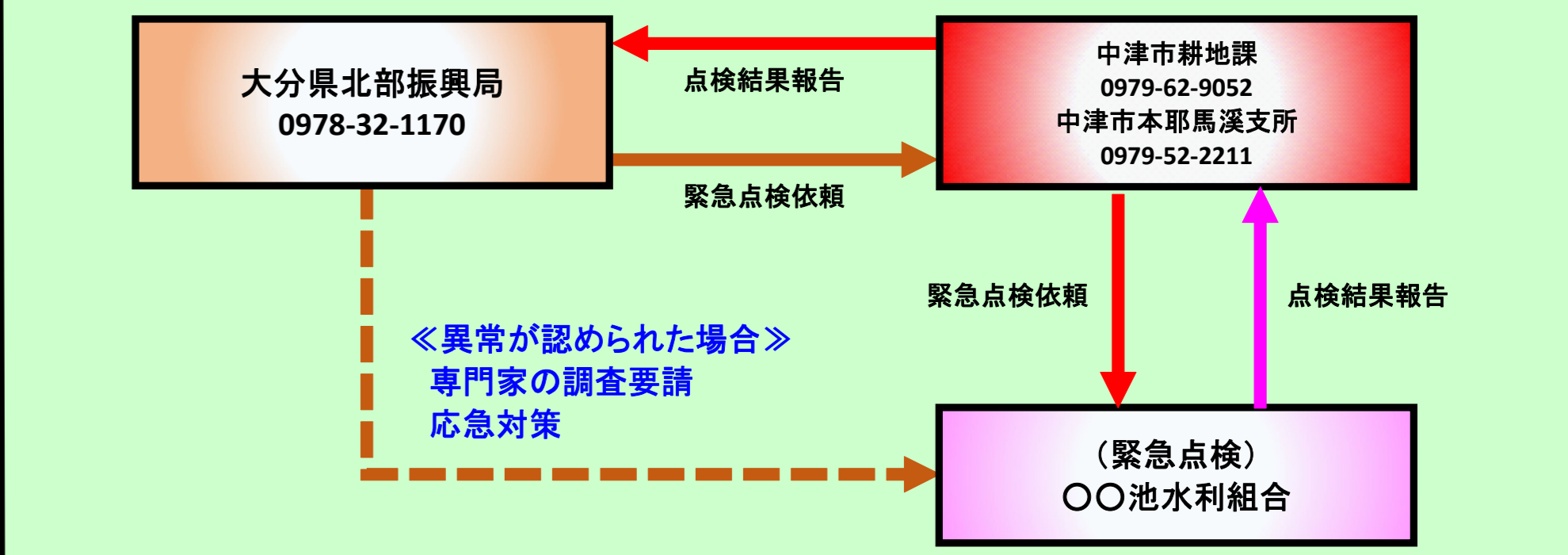
■大池非常時の対応について

＜地震時＞
震度5弱以上の地震発生時には速やかに目視による外観を点検

ため池管理者による点検

①緊急点検(24時間以内、速やかに)・・・点検結果の報告 → 中津市耕地課に連絡

②継続点検(1週間後)・・・異常の発見 → 中津市役所耕地課に連絡



＜降雨時＞

気象警報(大雨、洪水)が発令され解除後ため池施設の変状について点検を実施

ため池管理者による点検・・・異常の発見 → 中津市役所耕地課に連絡

大池災害時避難場所(常設)

名称	所在地	電話番号
上津地区公民館	中津市本耶馬溪町折元1233-3	53-2920

大池地域避難場所

名称	所在地	電話番号
折元地区公民館	中津市本耶馬溪町折元	-

凡例

最大浸水深	5.0m以上	■
	3.0m以上～5.0m未満	■
	2.0m以上～3.0m未満	■
	1.0m以上～2.0m未満	■
	0.5m以上～1.0m未満	■
	0.2m以上～0.5m未満	■
	0.2m未満	■



洪水到達時間	→
指定緊急避難場所	■
指定避難場所	■
地域の避難場所	●
避難方向	→
がけ崩れ危険箇所	■
土石流危険箇所	■

